



地域医療支援病院

- ・救命救急センター
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・地域周産期母子医療センター
- ・基幹災害拠点病院

長野赤十字病院

ご自由にお持ちください

2019

冬

NO

119

広報誌

わかさと



長野赤十字病院

長野市若里5丁目22番1号

電 話: 026-226-4131

F A X: 026-228-8439

<http://www.nagano-med.jrc.or.jp>

発行者: 広報誌編集部会

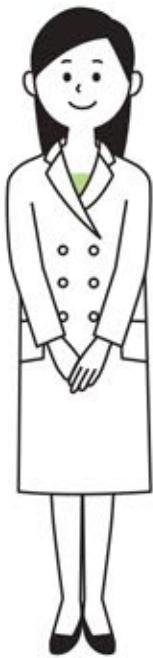
特集

- 看護専門外来
- 経皮的椎体形成手術(BKP)

看護専門外来とは？

在宅でのご相談は

看護専門外来をご活用ください



高齢社会、慢性疾患患者の増加、在宅推進などを背景に、入院せず外来で医療を受けられ暮らしやすくなっています。しかし病気を持ちながら社会や家族で暮らし続ける上の不安はつきません。そのようなときに活用して頂きたいのが、看護専門外来です。在宅でも安心して過ごせるようにサポートしていきたいと思っています。

現在16分野で各分野のスペシャリストが対応できるように体制を整えました。在宅で療養されている方が、できるだけ不安を抱えず、自分らしい暮らしができるよう、医師やその他医療チームと連携を取りながら支援させていただきます。

受診には主治医の指示が必要です。お問い合わせは、泌尿器科外来、外科外来にお願いします。

尿路ストーマ外来

担当者：皮膚・排泄ケア認定看護師

有料（保険内）



ストーマをお持ちの方がストーマを作る前の生活を送れることを目指し、それを維持するために個別的に専門的なケアを継続する外来のことです。

ストーマの手術後、手術前の生活に近づけるようお手伝いさせていただきます。

た、ストーマ装具は日々改良されています。新しい情報を知りたい方もご利用ください。

リウマチケア外来

担当者：リウマチケア看護師
無料



今日、関節リウマチは薬物治療の進歩に伴い、発症早期から積極的かつ強

力な治療によって、寛解を目指す時代となっていました。治療の選択肢が広がった今、安心して治療が受けられるよう、また正しい知識を持ち、自己管理を行えるように支援させていただきます。関節拘縮により機能障害があり、日常生活が不自由になる場合もあります。生活について心配・不安なこと、口腔・足などの清潔面についてもご相談ください。

●糖尿病療養指導 ●糖尿病性腎症透析予防

担当者：糖尿病療養指導士
有料（保険内）

糖尿病療養指導の内容には、インスリンを導入された方への使い方の指導と同時に血糖を毎日測るよう言われた方への血糖測定の仕方の指導を主におこなっています。もともと測つたり打つたりしている方の相談も受けつけています。

また、主治医から糖尿病性腎症の診断を受け、透析予防としての生活の指導が必要と判断された方に對し、まずは現状維持できる生活、悪化させない生活改善の必要性について無理のない範囲での患者さん一人一人の生活とニーズにあわせた指導をこころがけお話を聞かせていただいております。糖尿病と透析：一見すると結びつかない感じがしますが、とても重要な関係があります。



糖尿病看護外来

●フットケア

担当者：フットケア指導士
有料（保険内）

「糖尿病と足」関係がないようですが、とても重要な関係があります。小さな傷やくつずれが悪化しやすく、足の切断に至る場合があります。そのため、毎日足を見ることが、足の手入れ（フットケア）がとても大切になります。足の感覚がぶい方や血流が悪い方には医師の指示のもとに、足の観察方法や手入れの方法、爪の切り方、くつ下やくつの選び方など自宅でできる予防方法をお話ししています。毎日、自分の体重を支えてくれている足に感謝し、大切にしましょう。

緩和ケア看護外来

担当者：緩和ケア認定看護師
がん性疼痛看護認定看護師
有料（保険内）

がん患者さんや患者さんを支えるご家族のお話を伺い、抱えている苦痛や不安が和らぐよう、主治医と連携しながらお手伝いさせていただきます。主治医との面談に同席し、これからのことと一緒に考えていくことも可能です。必要に応じて関係職種や各専門家へ橋渡しをいたします。主治医に相談のご希望をお伝えください。



化学療法よろず相談

担当者：がん化学療法看護認定看護師
有料（保険内）



近年、新しい抗がん剤が次々に開発され（ノーベル賞で有名になったオプジーボなど）、当院の外来化学療法室でも多くの患者さんが治療を受けられています。しかし、それに伴い様々な副作用を発症し、効果を得られる半面、日常生活に支障が出る方もいらっしゃいます。少しでも副作用を軽くして治療が続けられるようお手伝いができればと考えておりますので、お困りのことがございましたらご相談ください。

呼吸と生活相談

担当者：慢性呼吸器疾患看護認定看護師

有料（保険内）



長野赤十字病院では当院に通院中の呼吸器疾患の患者様を対象として看護専門外来を行なっています。慢性閉塞性肺疾患や喘息、間質性肺炎などの患者様は是非ご利用ください。日常生活での呼吸の苦しさを軽くする方法や病気の憎悪の予防法などについて療養相談をさせて頂きます。

相談時間は1回30分程度で

す。相談日時は第2・4週の木曜日午後としています。看護専門外来は有料（保険内診療）となります。予約方法は026-226-4131に電話連絡をして頂き「看護専門外来に相談です。」とお伝えください。

早期術期外来・ 周術期外来

担当者：
手術看護
認定看護師

無料

助産師外来・育児支援外来・産後授乳相談

担当者：アドバンス助産師

有料（保険内）

周術期外来は、手術室看護師が主治医や麻酔科医師、薬剤師、外来・病棟看護師と連携し、手術が決定した時点から早期に患者様と関わり、手術侵襲を最小限にするために必要な全身状態評価や休薬指導、禁煙指導、口腔ケア指導（動搖歯や口腔内汚染）と歯科・他科受診推奨、検査項目の追加推奨、皮膚損傷予防の指導などを実施しています。休薬指示の不備による手術延期・中止の減少、手術・麻酔侵襲による入院期間延長の予防や在院日数の短縮などに効果が期待されています。当院では平成30年3月から整形外科の一部手術を対象に開始し、10月末で60例以上の外来を行いました。今後、対象手術を増やす予定です。その他にも早期術前外来として、手術を受ける患者さんで困りごとやご要望がございましたら個別に伺いますので、お気軽にご相談ください。

造血幹細胞移植後長期フォローアップ外来

担当者：造血細胞移植学会認定看護師

有料（保険内）

当院では、年間約40件を超える同種造血幹細胞移植を実施しています。移植後は、治療の合併症や移植片対宿主病（GVHD：graft vs host disease）の継続、晚期障害など、長期に渡って様々な問題を抱えています。症状のモニタリングや早期介入など、日常生活や社会復帰をスムーズにすすめ、患者さんのQOLを高めるため相談・指導を実施しています。些細なことでもお気軽にご相談ください。

産婦人科外来では、当院に通院中の妊娠婦さんに妊娠中から産後まで支援する3つの専門外来を、ある一定の経験を有する助産師が行っています。
①助産師外来：医師の許可がある妊娠さんを対象に、妊娠15週頃、24週頃、33週頃、37週頃に、助産師が妊娠週数に合わせた食事指導や分娩についてのお話をし、腹部超音波検査で胎児の様子を観察しています。助産師とゆっくりお話しできます。②育児支援外来：退院後間もない新生児の黄疸の検査や体重測定、授乳の相談を行っています。③産後授乳相談：乳房トラブルへの医師の診察を含めた対応、またお話を伺い、乳房マッサージや授乳指導、搾乳指導など、褥婦さんに合わせた対応をしています。ご希望がありましたら、お気軽にお声かけ下さい。



リンパ浮腫外来

担当者：医療リンパドレナージセラピスト

（有料・保険内）



リンパ浮腫の多くは、がんの手術で脇の下や足の付け根のリンパ節を切除したり、放射線治療によりリンパ管が細くなることで発症しリンパの流れが悪くなったり、リンパ液が皮下に貯まる状態です。

当院では、子宮悪性腫瘍・子宮付属器悪性腫瘍・前立腺悪性腫瘍・腋窩郭清を伴う乳腺悪性腫瘍に対する手術の後のリンパ浮腫のある方を対象に、医師の指示のもと専門知識を習得した看護師、理学療法士、作業療法士がその方に合ったドレナージを行い、生活指導・スキンケア・セルフドレナージ・圧迫療法を指導し、ご自身でケアができるよう支援しています。

HIV相談

担当者：HIV学会認定看護師・外来看護師

（有料・保険内）
（HIV検査は無料でできます。）

HIV感染症は治療できる慢性疾患となっています。しかし、処方されても患者さんが内服行為を適切に行わなければ治療は失敗し、さらには薬剤耐性ウィルスが出現することが知られています。外来では患者さん自身が内服管理でき、自身の健康を向上・維持しているか面談を通じ生活サポートさせていただいている。また、HIVの検査希望の方の相談や対応も行っています。



心の健康相談

担当者：精神看護専門看護師

（無料）

病気になったことで元気がでない患者さん、不安や不眠がみられる患者さんに対する支援を行っています。患者さんやご家族からお話を聞かせて頂きながら、該当する診療科のスタッフと一緒に少しでも精神的苦痛が軽減できるようお手伝いさせて頂いています。（これまでの相談事例：身体疾患を抱え不眠や不安がみられる患者さんの相談、産後うつ病予防を目的とした妊婦さんにに関する相談、認知症があり身体治療を行なわなければならぬ患者さんに関する相談等）



もの忘れ相談

担当者：認知症看護認定看護師

（無料）

認知症の人や認知症の人を支えるご家族の方・介護者の方を対象に悩み事や困っている事、社会資源の活用等、認知症に関するご相談を、毎週金曜日15時30分～16時30分に「看護専門外来 もの忘れ相談」を開設し、受け付けております。誰かに聞いてほしい、相談したいということがあれば「看護専門外来 もの忘れ相談」にお気軽に声をお掛けください。



経皮的椎体形成手術（BKP）

整形外科部長 出口正男

高齢者にとって脊椎圧迫骨折はありふれた怪我です。日常生活動作の中で背骨が骨折することもあるくらいです。写真のように最初は軽微な変形ですが知らないうちに潰れてしまい、さらに隣の骨も骨折するという「骨折の連鎖」を生じます。まるで空き缶をつぶしたかのように潰れてしまうのが圧迫骨折です。痛いだけではなく、背中が曲がってしまい内臓が圧迫され食事も摂れなくなり、寿命までも縮めてしまう、実は怖い骨折なのです。

これまで鎮痛剤やコルセットなどで治療することが多かったのですが、それでも背骨が潰れてしまい思わしくない経過をたどることもたくさんありました。大がかりな手術をすれば良いとは分かっていてもいろいろな合併症をもつ高齢者には負担が大きくあまり勧められません。



ここではBKP=経皮的椎体形成手術という画期的な治療法を紹介します。全身麻酔は必要ですが、最少の負担で済み、皮膚の切開は背中に2ヵ所2mmだけです。手術は20分程度で終了するので負担が軽く、最も良いことは手術の翌日から腰痛の激減が期待できることです。全身麻酔をかけられる体力があれば90歳を超えて可能な治療法です。何歳になっても痛いのは辛いものです。診断はレントゲン写真やMRIを用いて行うことができますので、なかなか治らない圧迫骨折について最寄りの整形外科医にご相談ください。長野赤十字病院でも120例の実績があります。

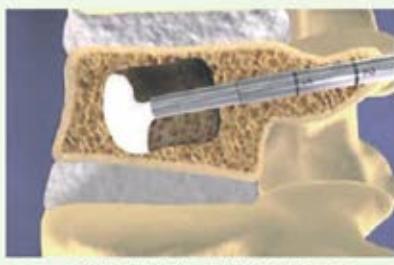
経皮的椎体形成手術（BKP）の工程



① まず、潰れた骨の中に細いチューブを入れます。



② バルーン(風船)を膨らませて潰れた骨を押し広げて潰れを戻します。



③ 膨らませた空間に専用の骨セメントというものを流し込みます。



④ これですぐに骨折部分が修復硬化されます。



かかりつけ医のご紹介

皆様の日頃の健康をサポートしています

地域医療連携

症状が安定したら
かかりつけ医へ

開業医 ←

→ 当院

専門的な治療が必要
になったら当院へ

地域の医療機関が協力し合う医療体制

院長 渡邊 邦芳 先生

●医学博士



内視鏡を行えます。

訪問

わたなべ
クリニックへ
させていただきました!



平成23年7月に開業されました。

● 医師を志したきっかけ

『きっかけらしいことは思い出せないなあ。気が付いたら医師の道に進んでおり、結果として自分に向いている道でした』と話されました。

● 開業までの経緯と医院の特色

この場所で長年開業されていた高見沢先生の後を引き継ぐことになりました。近隣の開業医の閉院などもあり、来院される患者さんは年々増えているそうです。胃カメラもこちらのクリニックで行うことができます。先生は総合病院に勤務されていた時も消化管内視鏡を多数実施されていました。ご自身も胃の内視鏡検査はお好きですが、なかなか検査時間がとれず、現在は一日に一人か二人しか検査できないので、もう少し件数を増やしたいと考えておられます。

● 地域の方に一言

『患者さんの増加もありお待たせする時間が長くなっていることが大変申し訳なく思っています。この地域の皆さんのが医療を支えたいと思っていますのでこれからも頑張ります』

とても穏やかで自然体にお話しされる先生でした。地域の方にも大変頼りにされているのがわかりました。お忙しい中対応していただきありがとうございました。



わたなべクリニック

所在地：〒381-2246 長野市丹波島2丁目18-15

T E L : 026-285-3777

診療科目：消化器内科、小児科、内科

■ 診療受付時間 【休診日：日曜、祝日、土曜午後】

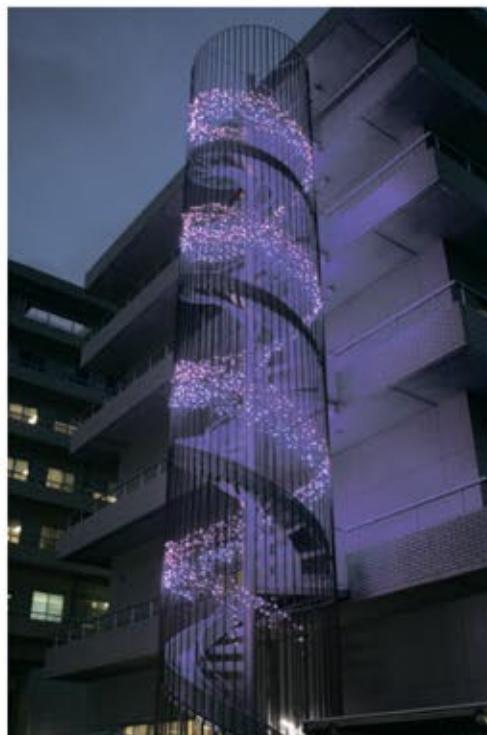
診療時間・曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後 15:00~17:30	○	○	○	○	○	×	×





10月15日から19日まで 「がんと向き合う週間」を開催しました。

平成28年度29年度はピンクリボン週間（乳がん啓発イベント）として開催していましたが、今年度は乳がんをはじめ全てのがんに関する啓発活動としてピンク色（乳がん）と紫色（全てのがん）でライトアップしました。これは長野県がん対策推進条例に定める「がんと向き合う週間」に賛同し実施したものです。



第五回 長野赤十字病院運営協議会開催

平成30年11月13日（火）

会長の加藤久雄長野市長をはじめとする外部委員との意見交換等を行いました。

また当院の低侵襲な心臓手術について高野環心臓血管外科部長から、またLDR・腹腔鏡下手術について本藤徹産婦人科部長から、プレゼンテーションが行われました。



病室にクリニクラウン(道化師)さんと AC長野パルセイロ選手が訪問しました

平成30年11月20日(火)

当院の小児科病棟にクリニクラウンさんが訪問しました。豊かなコミュニケーションと遊びを通じて入院中の子供の幸せに貢献することを目的に活動しているNPO法人日本クリニクラウン協会の活動によるものです。また今回の訪問は同法人の活動に賛同しているサッカー元日本代表でAC長野パルセイロにも所属していた橋本英郎選手の寄付金により訪問が実現しました。
当日はAC長野パルセイロ選手も慰問に訪れました。



世界糖尿病デーの イベントを開催しました

平成30年11月14日(水)

国連は11月14日を世界糖尿病デーと定めており、糖尿病の予防・治療の向上・知識の普及に努めています。世界糖尿病デーは、「国連カラー」と「団結」を意味している「ブルーサークル」をシンボルとしており、当院でも世界糖尿病デーに合わせ、11月12日から16日までブルーのライトアップを行いました。また、当日は「食後血糖値を測りましょう」をテーマにイベントを開催し、栄養相談や食後血糖測定には多くの来場者で賑わっていました。引き続き、当院では糖尿病の啓発に努めて参りたいと思います。



来館の方に面会制限のお願い

全国でインフルエンザ流行期に入っています。自身でも知らないうちにインフルエンザに感染することがあり、症状の潜伏期間に面会すると、他の人に感染させてしまうことがあります。そのため、入院患者さんへの感染予防として面会を制限させていただくことがあります。ご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。
(状況につきましてはホームページ等でご確認ください)

※テナント(レストランクロスカフェ・タリーズ(喫茶)・売店)はご利用いただけます。
中央棟の階段かエレベーターで2階にお進み下さい。

長野赤十字 看護専門学校 だより

明けましておめでとうございます。

平成最後の年を迎えるました。昨年度中は、病院や地域等で大変お世話になりました有り難うございました。本年もどうぞ宜しくお願ひいたします。

学校も昨年秋から様々な行事がありました。1年生は10月に戴帽式を行い、気持ちを新たに勉学に励んでいます。2年生は講義に加え、実習もありました。また、病院祭と一緒に行なわれた看文祭などの行事では、学生会の中心的な役割を担いました。3年生は、4月から続いた実習も12月で終了となり、2月に行われる看護師国家試験に向けてラストスパートをかけています。今回は11月までの学生の様子を紹介します。



9月 リレーフォーライフへの参加、看文祭、災害演習



9月15、16日はがん患者さんとその家族への支援のイベントであるリレーフォーライフに参加しました。2日間、昼夜を通して多くの学生が参加しました。テントではハンドマッサージも行いました。

* * * * *



9月29日は看文祭と病院祭が行われました。学生会による募金活動、バザー、おやき販売、スタンプラリー、肩もみ、ハンドケアを行いました。また学年毎にステージ発表も行いました。当日は大勢の方が来てください、大盛況でした。募金とバザー、おやきの売り上げは日本赤十字社に寄付させて頂きました。

10月 戴帽式



10月19日、多くの御来賓や御家族の皆様に参列して頂き、1年生40名の戴帽式が挙行されました。女子学生はナースキャップを、男子学生は赤十字の紋章付のポールペンを頂き、ろうそくの灯火を掲げながらナイチンゲール誓詞を斉唱しました。学生はまた一歩看護師に近づけた喜びとともに、夢に向かってさらに勉学に励んでいこうと決意を新たにしていました。

11月 長野県看護学生看護研究発表会



11月8日、全学年揃って県内の看護学生が集まり看護の学びを深め合う長野県看護学生研究発表会に参加しました。当校は、成人看護学実習での看護をまとめた3年生が代表としてその学びを発表しました。また、他の学生も、他校の学生の発表と自分自身の体験を照らし合わせながら活発に意見交換を行い、有意義な時間を過ごしました。



看護師国家試験に向けて、そして卒業…

3年生は2月17日に看護師国家試験を受験します。この日を目指して3年間皆で協力し合いながら苦しいことも乗り越えてきました。

試験まであともう少しです。

全員で合格できるように、励まし合いながら頑張っています。春には看護師となり巣立っていくことを楽しみにしています。



祈
合
格

長野赤十字病院 外来診療担当表

H31.1.1 現在